

## GoogleWorkspace

# 『安全性の低いアプリ』の基本認証からのアクセス 廃止に伴う、OAuth対応手順書

---

第1.0版 2024年5月10日

---

---

改訂履歴

版	日付	内容
第 1.0 版	2024/5/1	新規作成

## 目次

1. はじめに.....	1
2. Thunderbird の基本認証から OAuth への切り替え設定 (POP).....	2
3. Thunderbird の基本認証から OAuth への切り替え設定 (IMAP).....	6
4. Microsoft Outlook 2016 以前を使用しているユーザーの対応方法.....	10
5. Microsoft Outlook 2016 後の Outlook を使用しているユーザーの対応方法.....	11
6. 【方法1】「新しい Outlook」の IMAP 接続方法.....	12
7. 【方法1】「Outlook」の IMAP 接続方法.....	18
8. 【方法2】「Outlook」の Google Workspace Sync for Microsoft Outlook (GWSMO) 接続方法.....	26
9. 参考リンク.....	33

## 1. はじめに

Google Workspace サービスにおける「安全性の低いアプリ」が廃止される掲載が Google 社からありました。「安全性の低いアプリ」とは Google 以外のアプリ (POP、IMAP) で基本認証 (ユーザ名とパスワード) を使用して Google アカウントにアクセスするものを指します。

本マニュアルは、この「安全性の低いアプリ」の廃止に伴い、POP・IMAP の基本認証から OAuth を使用した安全性の高い認証でアクセスする方法を代表的なメーラである Windows 版の「Thunderbird」、「Outlook」、「新しい Outlook」を使い、参考として説明いたします。まずは「目次」をご覧ください、利用ケースに合わせて本マニュアルを参照してください。

ご利用のメーラの種類やバージョンによって、設定の可否や方法が異なる場合がございますのでご注意ください。

また、設定中にメールデータが誤って削除されるなど不測の事態が発生した場合、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

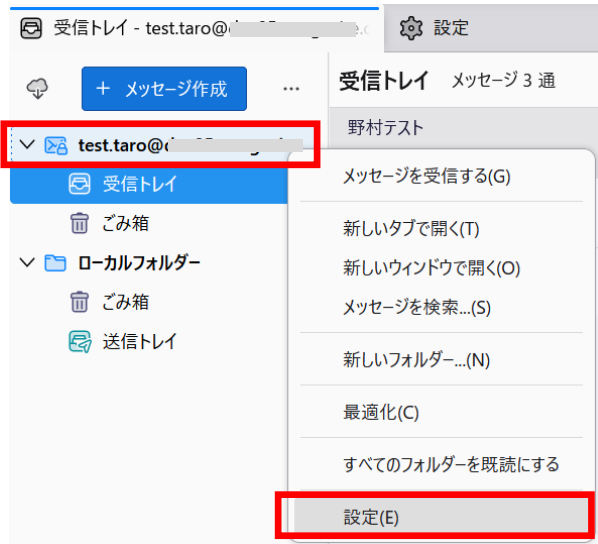
Google Workspace 管理者ヘルプ — 安全性の低いアプリから OAuth への移行

<https://support.google.com/a/answer/14114704?sjid=12306569414772603290-AP>

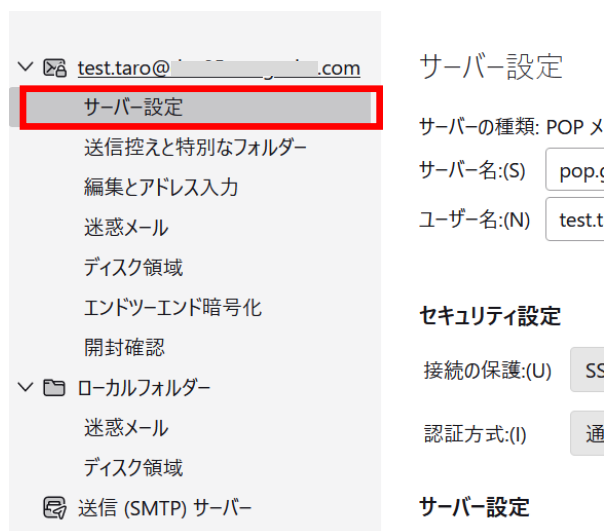
## 2. Thunderbird の基本認証から OAuth への切り替え設定 (POP)

Thunderbird にて、基本認証で POP 接続をしている設定を OAuth に切り替える方法を説明します。

- (1) Thunderbird を起動し、対象のメールアカウントを右クリックし、「設定」をクリックしてください。



- (2) 対象のメールアカウントの「サーバー設定」をクリックしてください。



(3) セキュリティ設定の認証方式を「OAuth2」を選択してください。

### サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S)

ユーザー名:(N)

### セキュリティ設定

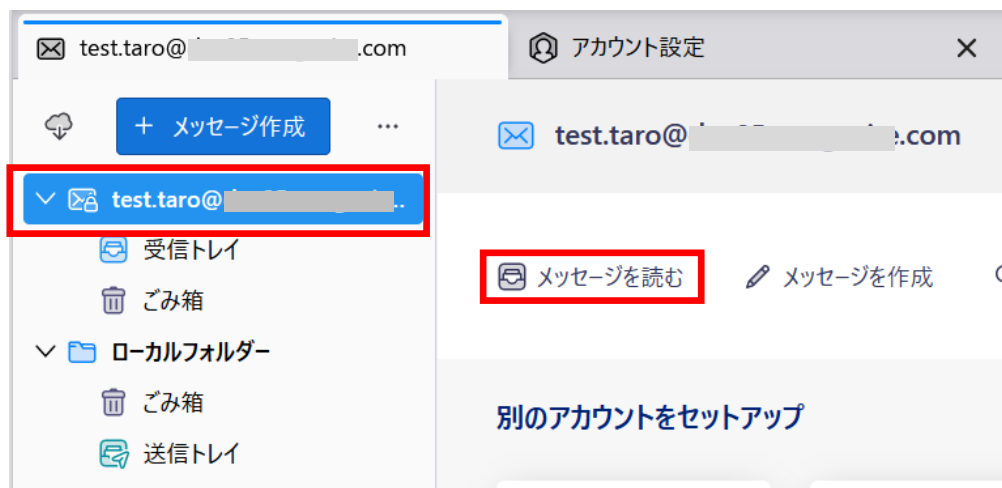
接続の保護:(U)

認証方式:(I)

### サーバー設定

- 新着メッセージ  Kerberos / GSSAPI
  - 新着メッセージ  NTLM
  - 新着メッセージ  OAuth2
- とに確認する

(4) メール BOX 画面に戻り、メールアカウントをクリックし、「メッセージを読む」をクリックしてください。



(5) 下記のログイン画面が表示されましたら、メールアドレスと Google アカウントのパスワードでログインしてください。

[https://accounts.google.com/\\_bsiframe](https://accounts.google.com/_bsiframe)



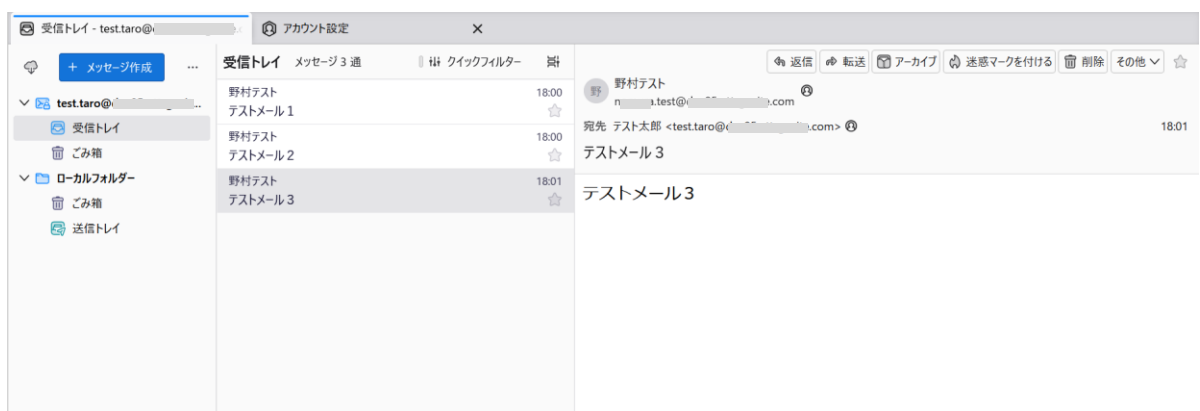
[https://accounts.google.com/\\_bsiframe](https://accounts.google.com/_bsiframe)



(6) 下記の画面が出力されましたら、「許可」をクリックしてください。



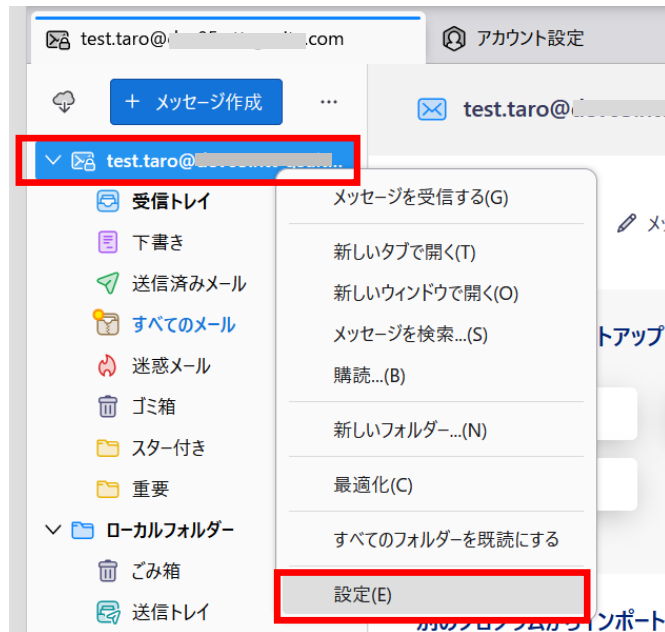
(7) 以上、こちらで OAuth への切り替えが完了しました。メールが正しく受信できることをお試しください。



### 3. Thunderbird の基本認証から OAuth への切り替え設定 (IMAP)

Thunderbird にて、基本認証で IMAP 接続をしている設定を OAuth に切り替える方法を説明します。

- (1) Thunderbird を起動し、対象のメールアカウントを右クリックし、「設定」をクリックしてください。



- (2) 対象のメールアカウントの「サーバー設定」をクリックしてください。



(3) セキュリティ設定の認証方式を「OAuth2」を選択してください。

## セキュリティ設定

接続の保護:(U) SSL/TLS ▼

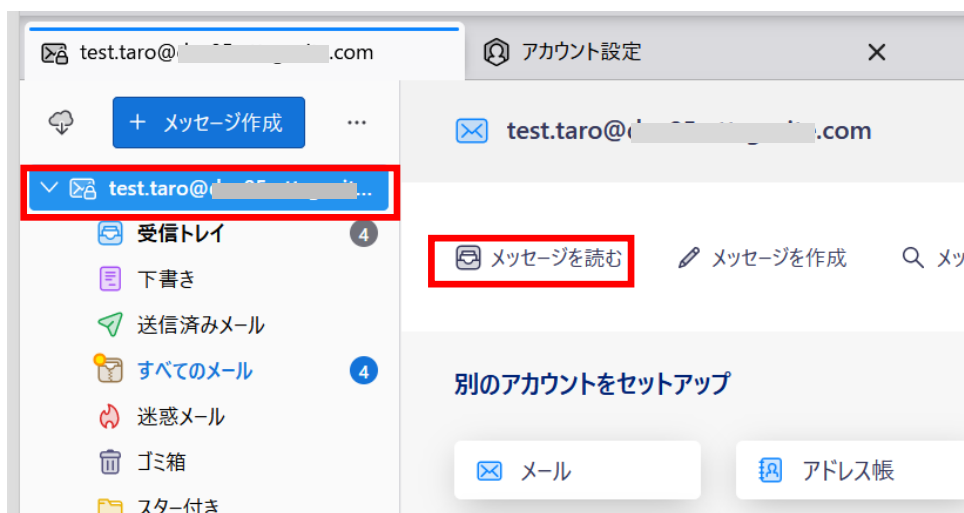
認証方式:(I) 通常のパスワード認証 ▼

## サーバー設定

- 新着メッセージ
  - 新着メッセージ
  - 新着メッセージ
- 通常のパスワード認証  
暗号化されたパスワード認証  
Kerberos / GSSAPI  
NTLM  
TLS 証明書  
**OAuth2**
- とに確認す  
する(W)


メッセージを削除する時:

(4) メールBOX画面に戻り、メールアカウントをクリックし、「メッセージを読む」をクリックしてください。



- (5) 下記のログイン画面が表示されましたら、メールアドレスと Google アカウントのパスワードでログインしてください。

[https://accounts.google.com/\\_bsiframe](https://accounts.google.com/_bsiframe)



[https://accounts.google.com/\\_bsiframe](https://accounts.google.com/_bsiframe)




(6) 下記の画面が出力されましたら、「許可」をクリックしてください。



## Mozilla Thunderbird Email が Google アカウ ントへのアクセスをリクエストしています

 test.taro@.....com

Mozilla Thunderbird Email に以下を許可します:

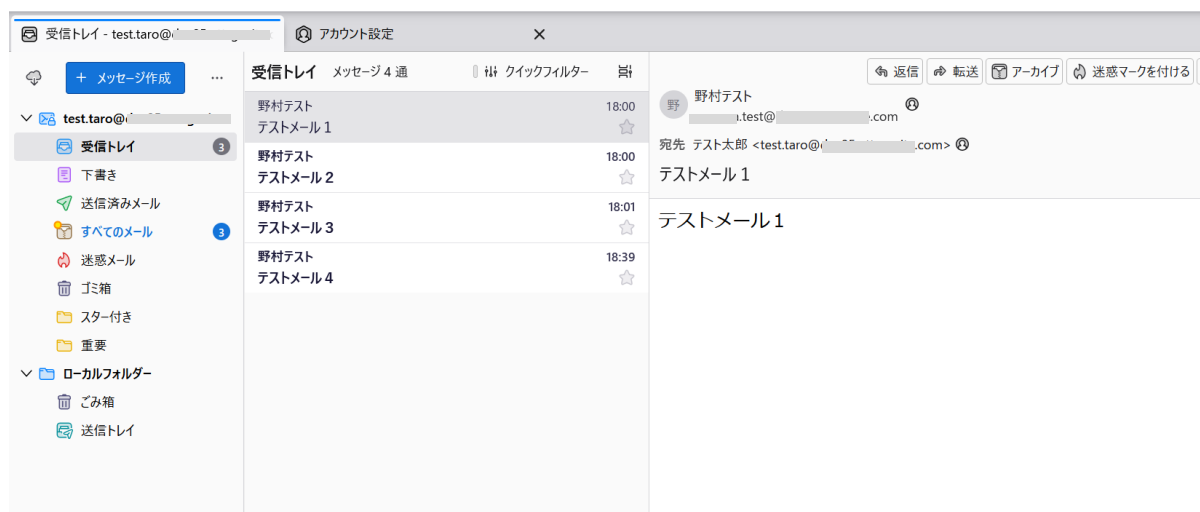
	Gmail のすべてのメールの閲覧、作成、送信、完全な削除	
	連絡先の表示、編集、ダウンロード、完全な削除	
	Google カレンダーを使用してアクセスできるすべてのカレン ダーの表示、編集、共有、完全な削除	

[許可] をクリックすると、このアプリと Google がそれぞれの [プライバシー ポリシー](#) に従ってあなたの情報を利用することを許可することになります。このアカウント権限やその他の [アカウント権限](#) はいつでも変更できます。

拒否

許可

(7) 以上、こちらで OAuth への切り替えが完了しました。メールが正しく受信できることをお試しください。



#### 4. Microsoft Outlook 2016 以前を使用しているユーザーの対応方法

スタンドアロン Microsoft Outlook 2016 以前をご利用されている場合は、下記の二つの方法がございます。

##### 【方法1】

Microsoft Office 365 の Outlook、または Windows 版、Mac 版の Outlook の IMAP 接続を利用する。

・新しい Outlook のアプリをご利用の場合は、目次の『 6. 【方法1】「新しい Outlook」の IMAP 接続方法 』を参照してください。

・Outlook のアプリをご利用の場合は、目次の『 7. 【方法1】「Outlook」の IMAP 接続方法 』を参照してください。

※最新バージョンの Outlook の POP 接続は OAuth2 設定ができず、IMAP 接続は OAuth2 設定しかできません。  
もし、お使いのバージョンの IMAP 接続が基本認証できる場合でも OAuth2 を使用してください。

##### 【方法2】

組織向けの Google Workspace Sync for Microsoft Outlook (GWSMO) をインストールし接続する。

・GWSMO をご利用の場合、目次の『 8. 【方法2】「Outlook」の Google Workspace Sync for Microsoft Outlook (GWSMO) 接続方法 』を参照してください。

## 5. Microsoft Outlook 2016 後の Outlook を使用しているユーザーの対応方法

Microsoft Outlook 2016 後の Microsoft Office 365 の Outlook、または Windows 版、Mac 版の新しい Outlook をご利用されている場合は、下記の方法がございました。

### 【方法1】

Microsoft Office 365 の Outlook、または Windows 版、Mac 版の Outlook の IMAP 接続を利用する。

新しい Outlook のアプリをご利用の場合は、目次の『 6. 【方法1】「新しい Outlook」の IMAP 接続方法 』を参照してください。

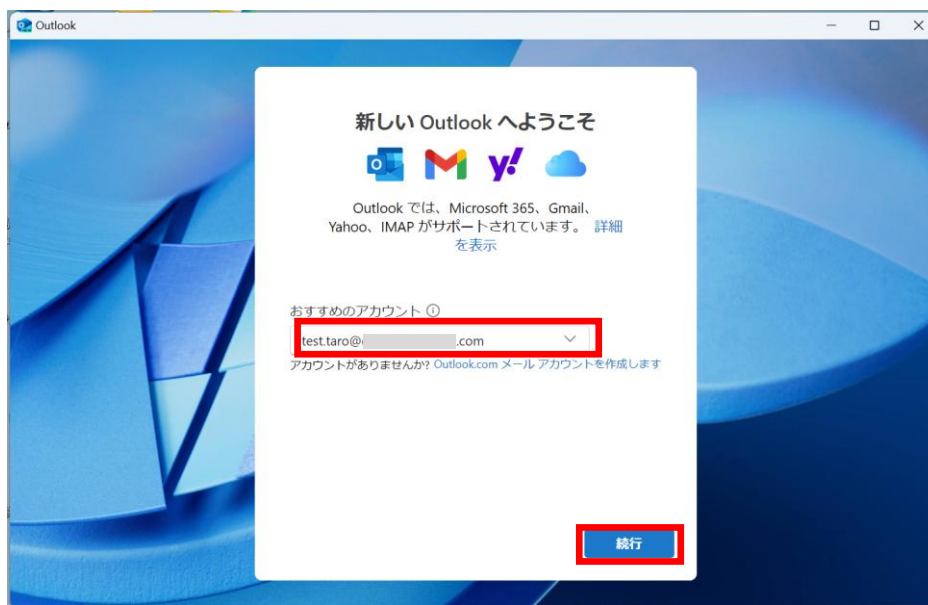
Outlook のアプリをご利用の場合は、目次の『 7. 【方法1】「Outlook」の IMAP 接続方法 』を参照してください。

※最新バージョンの Outlook の POP 接続は OAuth2 設定ができず、IMAP 接続は OAuth2 設定しかできません。  
もし、お使いのバージョンの IMAP 接続が基本認証できる場合でも OAuth2 を使用してください。

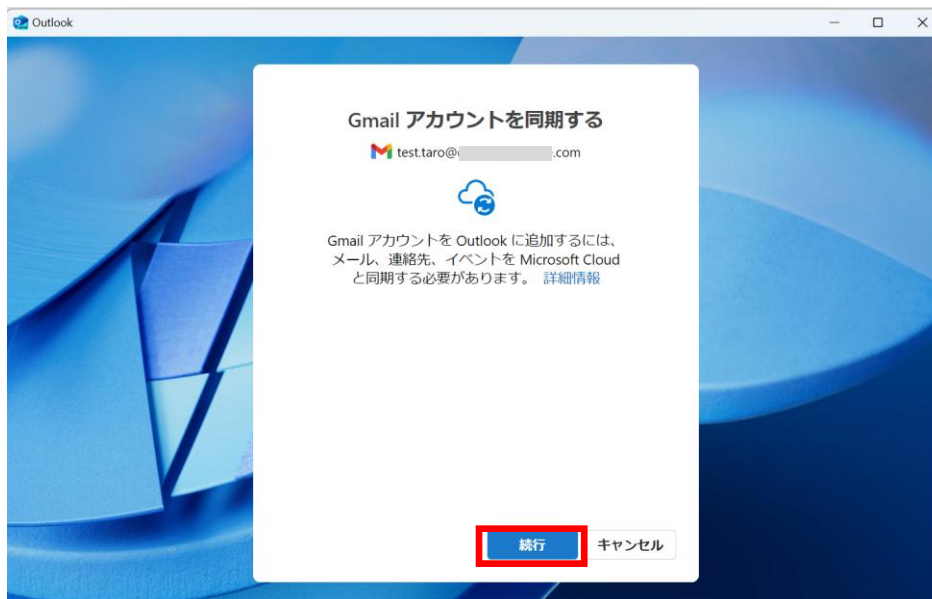
## 6. 【方法1】「新しいOutlook」のIMAP接続方法

「新しいOutlook」をご利用される場合の接続方法をご説明します。

- (1) 「新しいOutlook」を起動し、対象のメールアドレスを入力し、「続行」をクリックしてください。



(2) さらに、「続行」をクリックしてください。



(3) 下記のログイン画面が表示されましたら、メールアドレスと Google アカウントのパスワードでログインし、ウィザードに従って設定を進めてください。



Google でログイン

ようこそ

 test.taro@.....com

パスワードを入力

.....


パスワードを表示する

続行するにあたり、Google はあなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真を Microsoft apps & services と共有します。このアプリを使用する前に、Microsoft apps & services の [プライバシー ポリシー](#) と [利用規約](#) をご確認ください。

パスワードをお忘れの場合 [次へ](#)

Google でログイン

Microsoft apps & services にログイン

 太郎 test.taro@.....com

続行すると、あなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真が Microsoft apps & services と共有されます。Microsoft apps & services の [プライバシー ポリシー](#) と [利用規約](#) をご覧ください。

「Google でログイン」の設定は [Google アカウント](#) で管理できます。

[キャンセル](#) [次へ](#)



日本語 [ヘルプ](#) [プライバシー](#) [規約](#)

Google にログイン

Microsoft apps & services が Google アカウントへのアクセスをリクエストしています

 太郎 test.taro@.....com

Microsoft apps & services に以下を許可します:

-  Gmail のすべてのメールの閲覧、作成、送信、完全な削除 ⓘ
-  Google ドライブのすべてのファイルの表示、編集、作成、削除 ⓘ
-  連絡先の表示、編集、ダウンロード、完全な削除 ⓘ
-  Google カレンダーを使用してアクセスできるすべてのカレンダーの表示、編集、共有、完全な削除 ⓘ
-  あなたの生年月日の参照、ダウンロード ⓘ

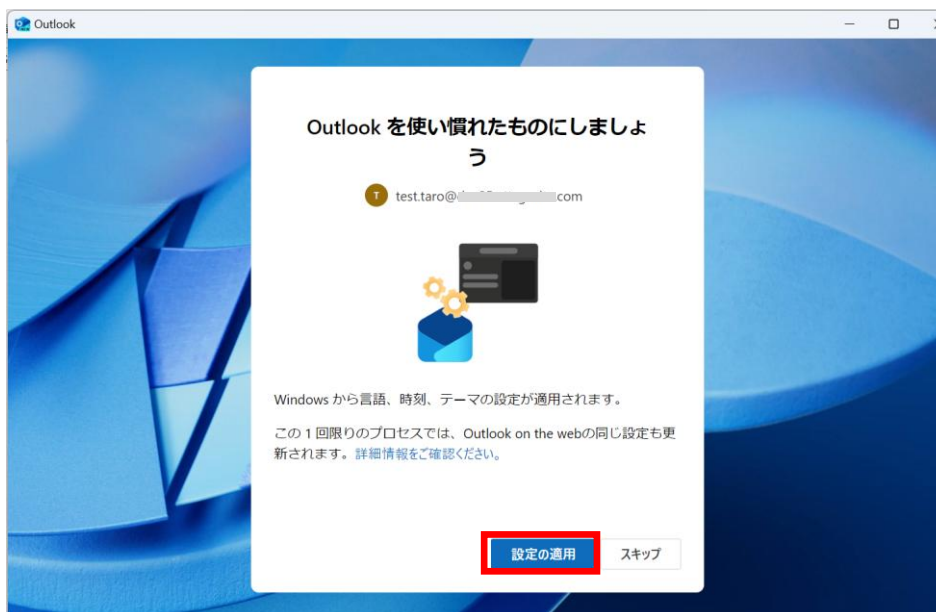
Microsoft apps & services を信頼できることを確認

お客様の情報をこのサイトやアプリと共有する場合があります。Microsoft apps & services の [プライバシー ポリシー](#) で、ユーザーのデータがどのように取り扱われるかをご確認ください。アクセス権の確認、削除は、[Google アカウント](#) でいつでも行えます。

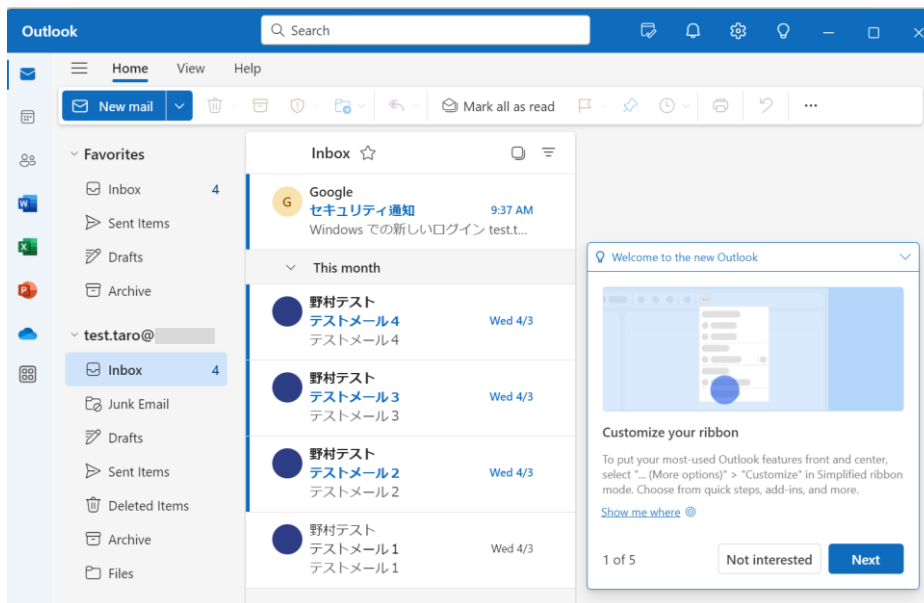
[リスクの詳細](#)

[キャンセル](#) [許可](#)





(4) 以上、こちらで設定が完了しました。メールが正しく受信できることをお試しください。

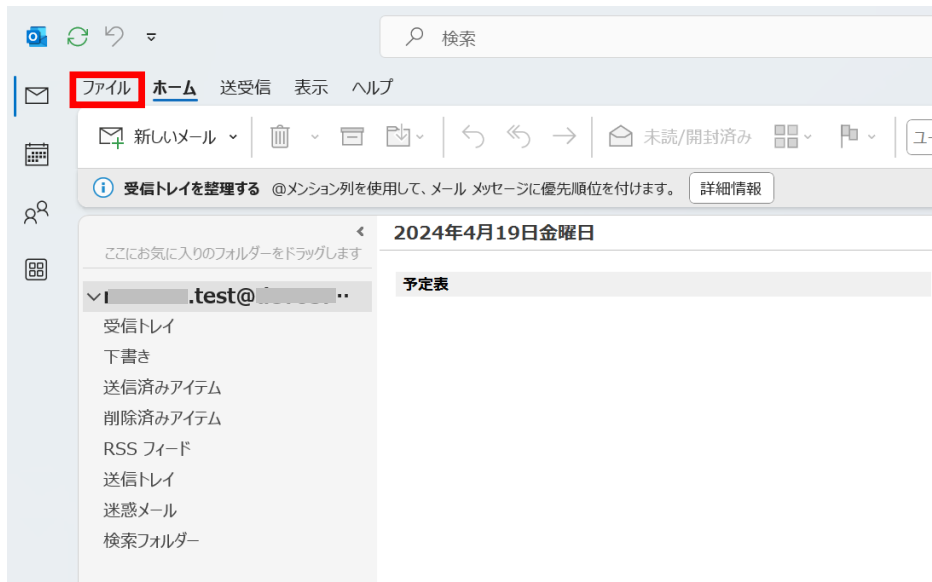


※なお、元の「安全性の低いアプリ」でメール接続していた設定は必要に応じて削除ください。その際にPOPなどサーバーに残さない設定となっている場合には、設定を削除することでメールデータが無くなる場合がございますので、別途、メールデータがローカルPCなどに残すようにすることを十分に考慮して実施ください。

## 7. 【方法1】「Outlook」のIMAP接続方法

「Outlook」をご利用される場合の接続方法をご説明します。

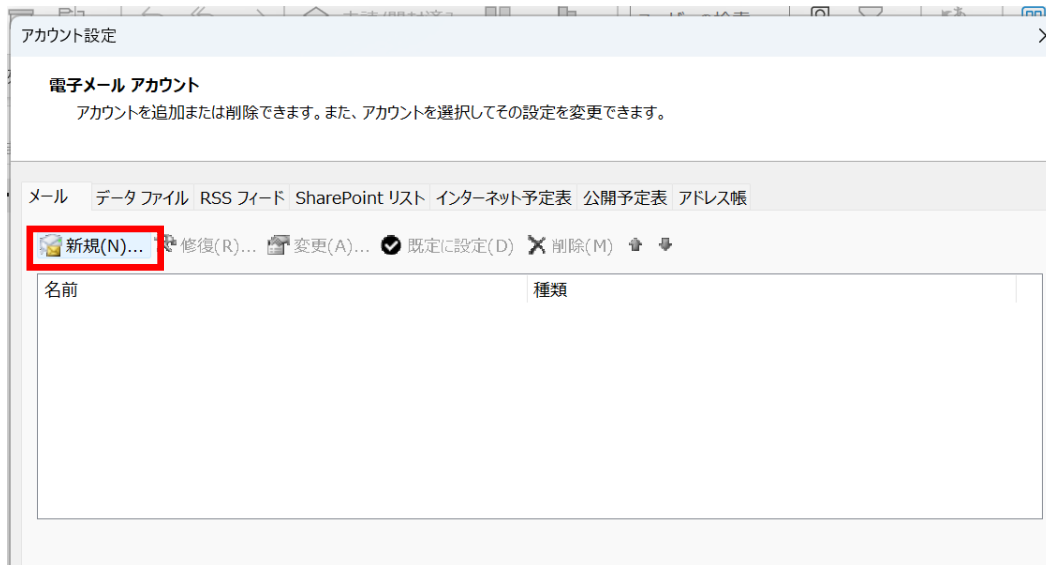
- (1) 「Outlook」を起動し、「ファイル」タブをクリックしてください。



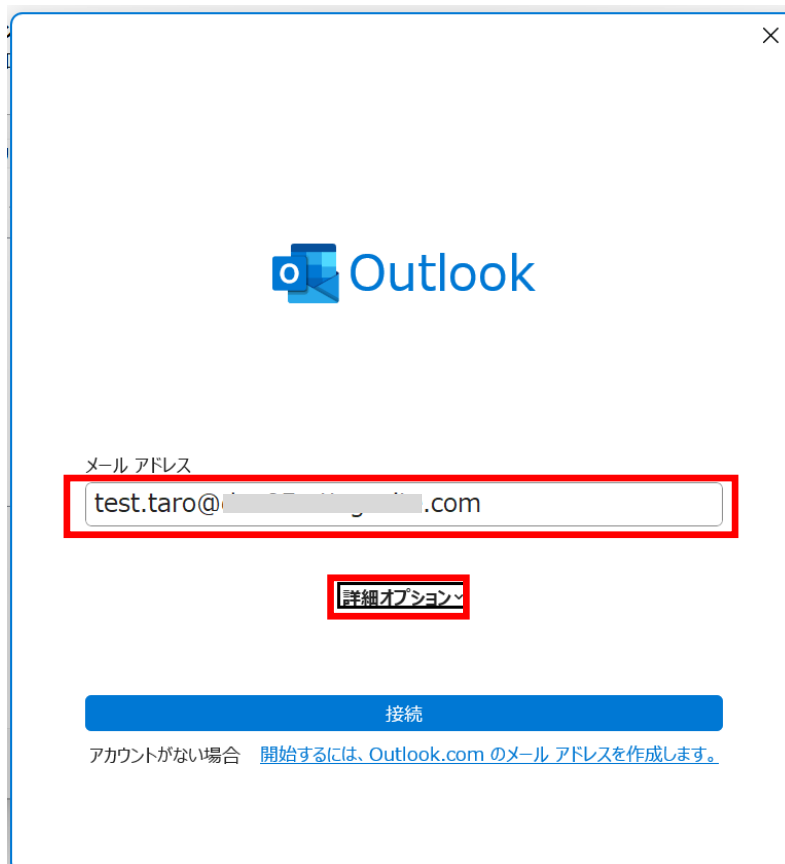
- (2) 「アカウント設定」をクリックしてください。



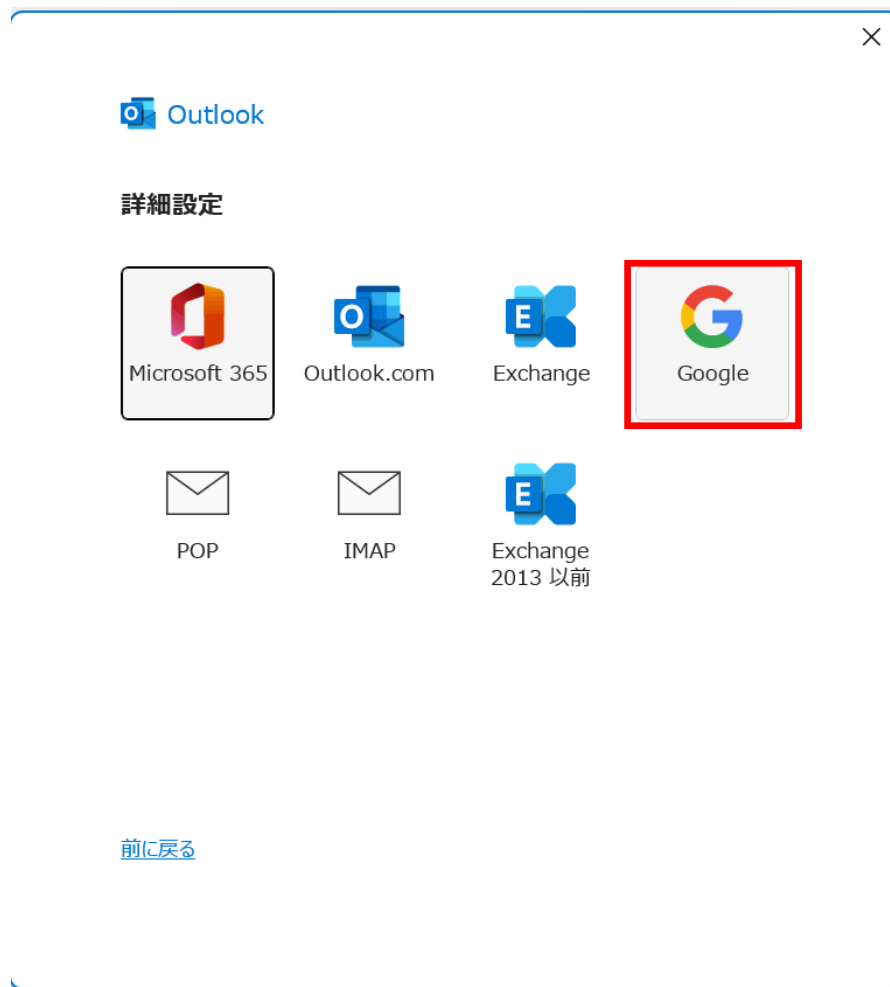
(3) 「新規」をクリックしてください。



(4) メールアドレスを入力し、「詳細オプション」をクリックしてください。



(5) 「Google」をクリックしてください。



(6) IMAP 設定を入力し、「次へ」をクリックしてください。

- ・受信サーバ:imap.gmail.com
- ・ポート:993
- ・暗号化方法:SSL/TLS

- ・送信サーバ:smtp.gmail.com
- ・ポート:587
- ・暗号化方法:STARTTLS

×

### IMAP アカウントの設定

test.taro@XXXXXXXXXX.com [\(別のユーザー\)](#)

受信メール

サーバ  ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信メール

サーバ  ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

[前に戻る](#)

(7) パスワードを入力し、「接続」をクリックしてください。

×

**IMAP アカウントの設定**

test.taro@                    .com [\(別のユーザー\)](#)

パスワード

[前に戻る](#) 

接続

- (8) 下記のログイン画面が表示されましたら、メールアドレスと Google アカウントのパスワードでログインしてください。



Google でログイン

## ログイン

[「Microsoft apps & services」に移動](#)

メールアドレスを入力してください。

test.taro X @

[メールアドレスを忘れた場合](#)

続行するにあたり、Google はあなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真を Microsoft apps & services と共有します。このアプリを使用する前に、Microsoft apps & services の[プライバシー ポリシー](#)と利用規約をご確認ください。

[アカウントを作成](#) 次へ



Google でログイン

## テスト太郎

太郎 test.taro@.com

パスワードを入力

.....

[パスワードをお忘れの場合](#) 次へ

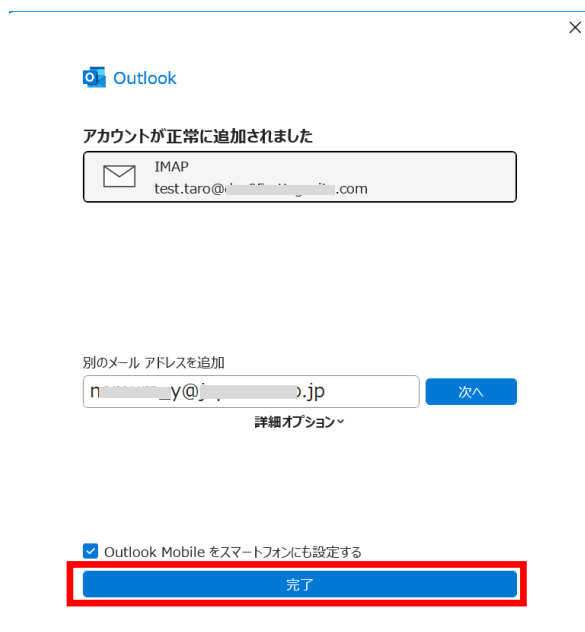
日本語  ▼

[ヘルプ](#) [プライバシー](#) [規約](#)

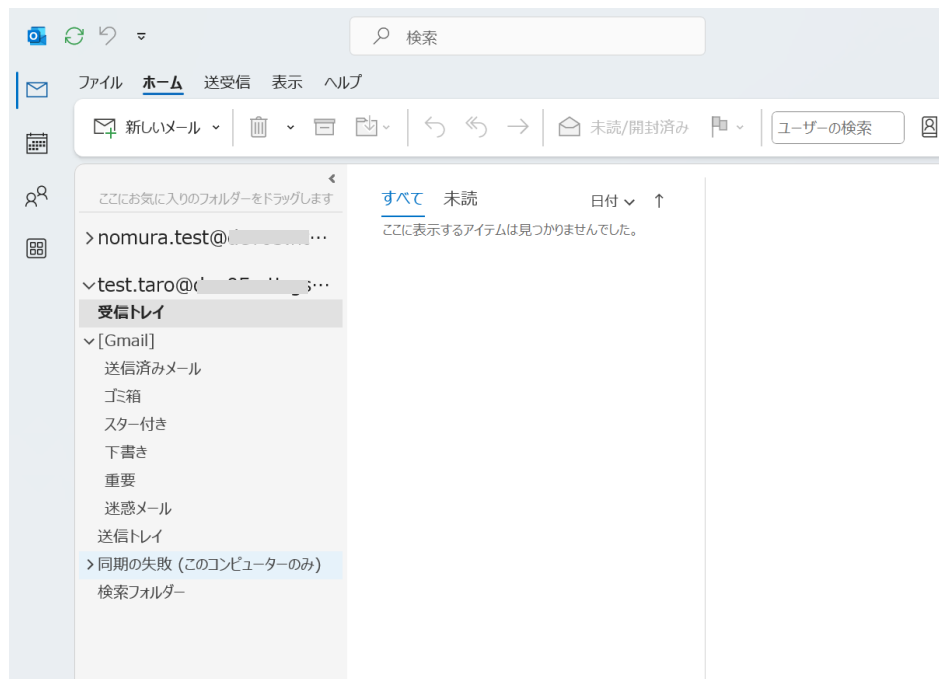
(8) 下記の画面が出力されましたら、「許可」をクリックしてください。



(9) 下記の画面が出力されましたら、「完了」をクリックしてください。



(10) 以上、こちらで設定が完了しました。メールが正しく受信できることをお試しください。



※なお、元の「安全性の低いアプリ」でメール接続していた設定は必要に応じて削除ください。その際にPOPなどサーバーに残さない設定となっている場合には、設定を削除することでメールデータが無くなる場合がございますので、別途、メールデータがローカルPCなどに残すようにすることを十分に考慮して実施ください。

## 8. 【方法2】「Outlook」の Google Workspace Sync for Microsoft Outlook (GWSMO) 接続方法

「GWSMO」をご利用される場合の接続方法をご説明します。

- (1) 下記のサイトにアクセスしてください。

<https://tools.google.com/dlpage/gssmo>

- (2) 「GWSMO の exe ファイル」をダウンロードしてください。

---

Google Workspace Sync for Microsoft® Outlook®

---

### Google Workspace Sync for Microsoft® Outlook®

**BEFORE YOU BEGIN**  
Read the system requirements and the install steps before using GWSMO to sync your data with Google Workspace. [Learn More.](#)

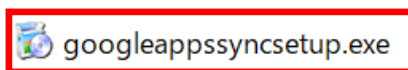
For details on the latest features, enhancements, and fixes for GWSMO, go to [GWSMO release notes](#).

**DOWNLOAD .EXE FILE (RECOMMENDED FOR USERS)**  
This .exe file is for installation on Windows® machines only but you can download it using any operating system. [Download GWSMO](#)

**DOWNLOAD .MSI FILE (RECOMMENDED FOR ADMINS)**  
This .msi file is for installation on Windows machines only but you can download it using any operating system. [Download 32-bit edition](#)  
| [Download 64-bit edition](#)

- (3) ダウンロードした「GWSMO の exe ファイル」を実行してください。

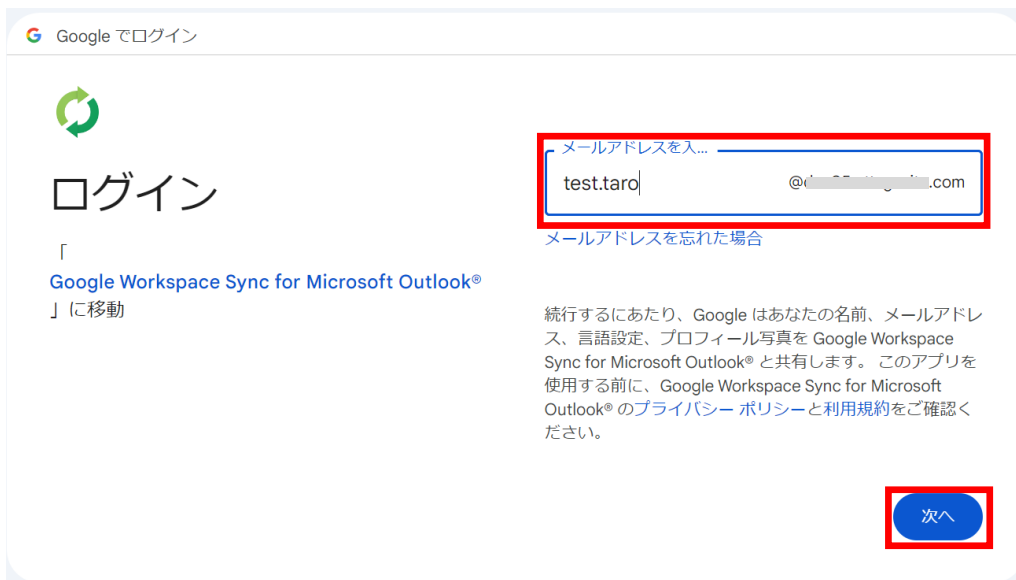
▼ 今日



- (4) メールアドレスを入力し、「続行」をクリックしてください。



- (5) 下記のログイン画面が表示されましたら、メールアドレスと Google アカウントのパスワードでログインしてください。



Google でログイン



テスト太郎

太郎 test.taro@docomo.ne.jp

パスワードを入力

.....


パスワードを表示する

続行するにあたり、Google はあなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真を Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® と共有します。このアプリを使用する前に、Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® の [プライバシー ポリシー](#) と [利用規約](#) をご確認ください。

パスワードをお忘れの場合 [次へ](#)

日本語 ヘルプ プライバシー 規約

Google でログイン



Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® にログイン

太郎 test.taro@docomo.ne.jp

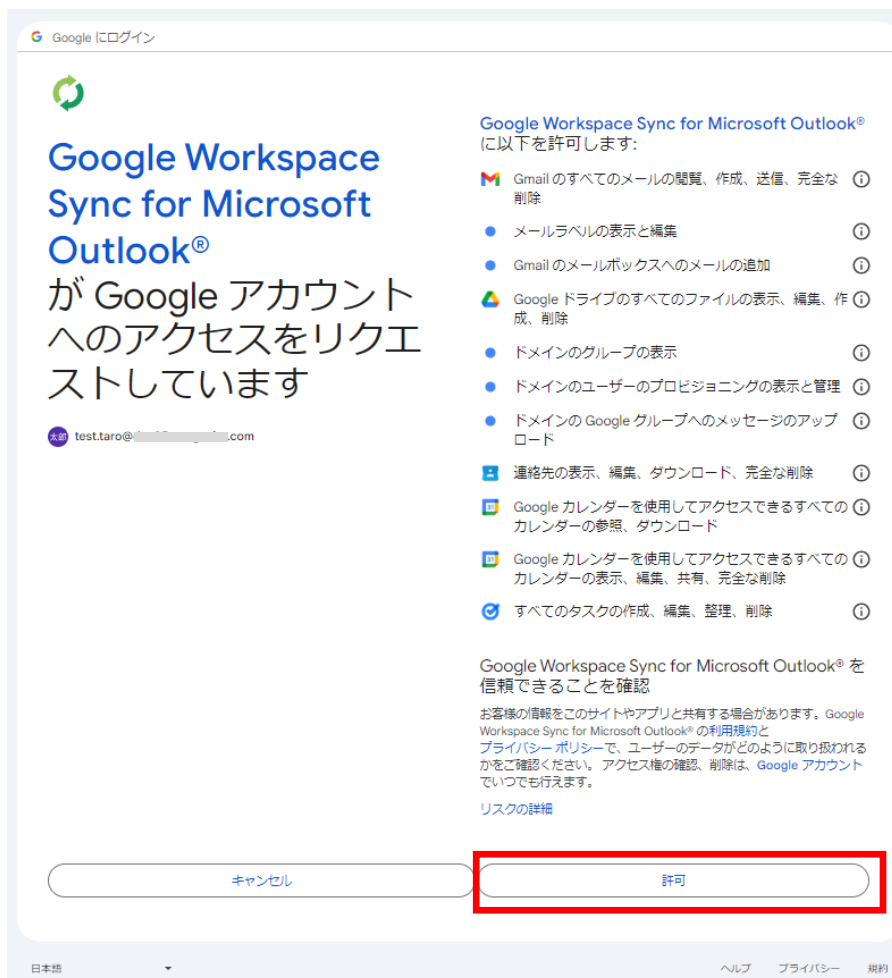
続行すると、あなたの名前、メールアドレス、言語設定、プロフィール写真が Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® と共有されます。Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® の [プライバシー ポリシー](#) と [利用規約](#) をご覧ください。

「Google でログイン」の設定は [Google アカウント](#) で管理できます。

[キャンセル](#) [次へ](#)

日本語 ヘルプ プライバシー 規約

(6) 下記の画面が出力されましたら、「許可」をクリックしてください。

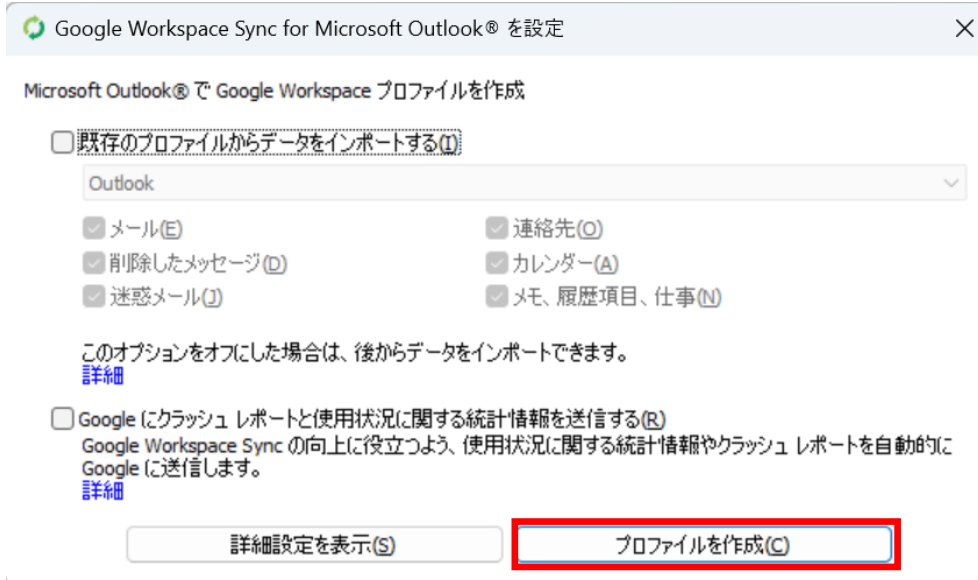


(7) 下記の画面が出力されましたら、ページを閉じてください。



認証が正常に完了しました。アプリに切り替えてください。このページは閉じることができます。

- (8) 「プロフィールを作成」をクリックしてください。※必要に応じて既存プロフィールからデータをインポートしてください。



Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® を設定

Microsoft Outlook® で Google Workspace プロフィールを作成

既存のプロフィールからデータをインポートする(I)

Outlook

メール(E)  連絡先(O)

削除したメッセージ(D)  カレンダー(A)

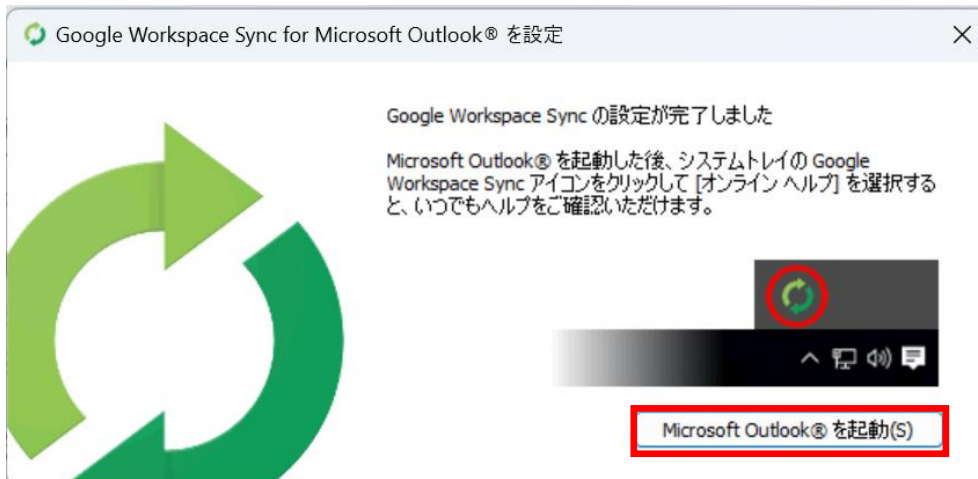
迷惑メール(J)  メモ、履歴項目、仕事(N)

このオプションをオフにした場合は、後からデータをインポートできます。  
[詳細](#)

Google にクラッシュ レポートと使用状況に関する統計情報を送信する(R)  
Google Workspace Sync の向上に役立つよう、使用状況に関する統計情報やクラッシュ レポートを自動的に Google に送信します。  
[詳細](#)

詳細設定を表示(S) **プロフィールを作成(C)**

- (9) 「Microsoft Outlook を起動」をクリックしてください。



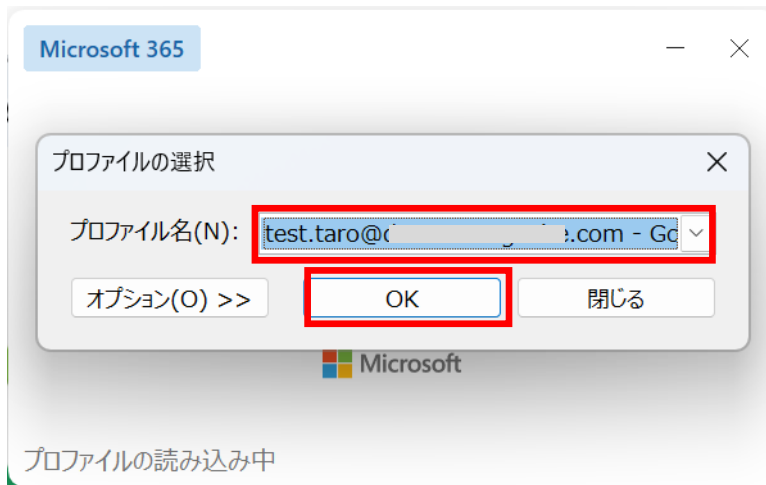
Google Workspace Sync for Microsoft Outlook® を設定

Google Workspace Sync の設定が完了しました

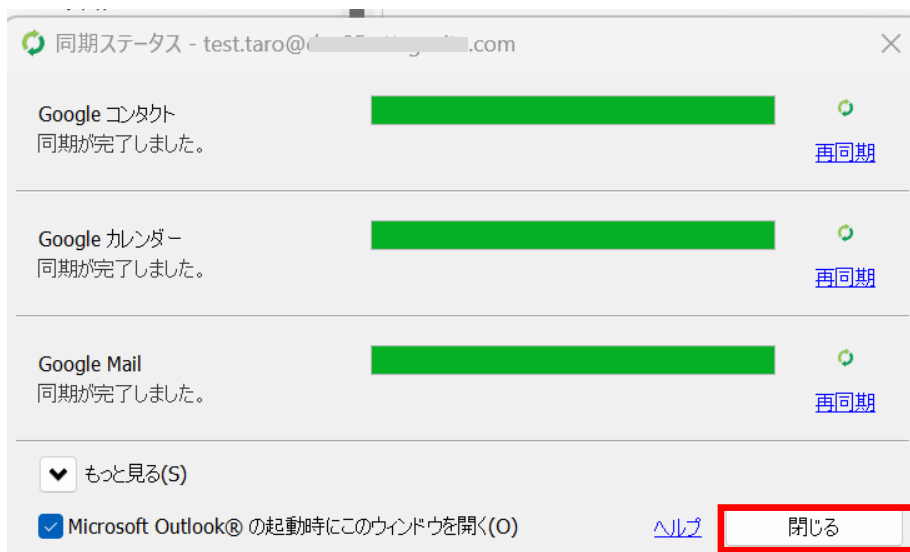
Microsoft Outlook® を起動した後、システムトレイの Google Workspace Sync アイコンをクリックして [オンライン ヘルプ] を選択すると、いつでもヘルプをご確認いただけます。

**Microsoft Outlook® を起動(S)**

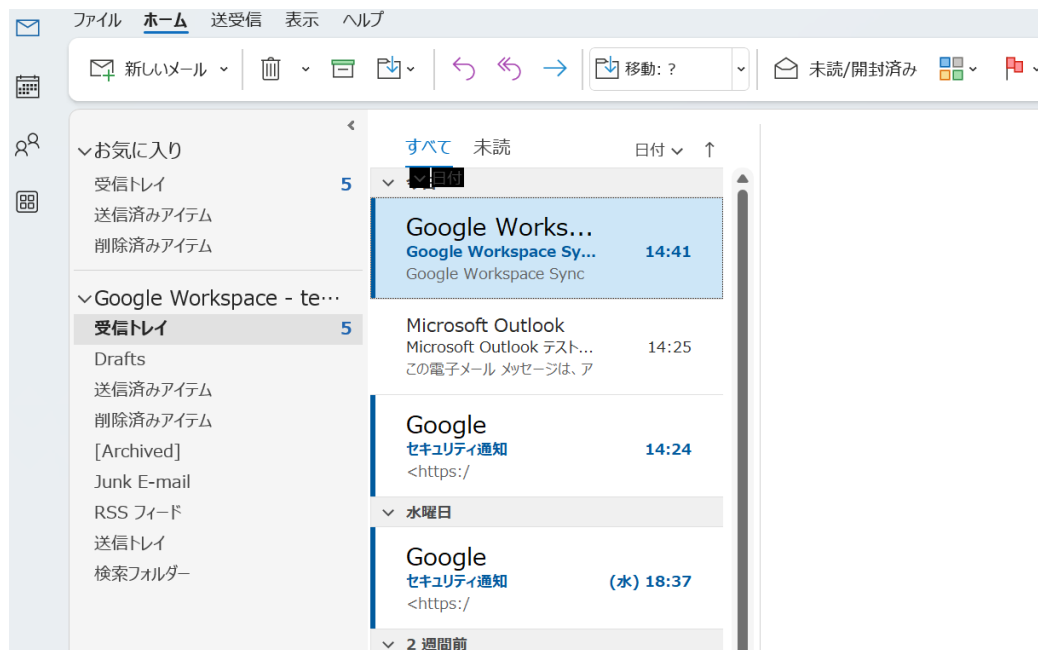
(10) 作成したプロファイルを選択し、「OK」をクリックしてください。



(11) 同期が完了しましたら、「閉じる」をクリックしてください。



(12) 以上、こちらで設定が完了しました。メールが正しく受信できることをお試しください。



※なお、元の「安全性の低いアプリ」でメール接続していた設定は必要に応じて削除ください。その際にPOPなどサーバーに残さない設定となっている場合には、設定を削除することでメールデータが無くなる場合がございますので、別途、メールデータがローカルPCなどに残すようにすることを十分に考慮して実施ください。

## 9. 参考リンク

- Google Workspace 管理者ヘルプ — 安全性の低いアプリから OAuth への移行

<https://support.google.com/a/answer/14114704?sjid=12306569414772603290-AP>

- Google Workspace 管理者ヘルプ — ユーザーに対して POP と IMAP を有効または無効にする

<https://support.google.com/a/answer/105694?hl=ja#zippy=>

- Google Workspace 管理者ヘルプ — GWSMO の準備とインストール

<https://support.google.com/a/answer/150828?hl=ja-DE>

- Google Workspace 管理者ヘルプ — システム要件 Google Workspace Sync for Microsoft Outlook

<https://support.google.com/a/answer/152855?hl=ja>